

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和3年8月1日 至 令和4年7月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 ヘルメス

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 埼玉県朝霞市大字溝沼 1 3 3 3 番 2

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 1 年 1 2 月 1 日

(4) 設立登記年月日 平成 1 年 1 2 月 1 日

(5) 役員及び評議員 省略

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	朝霞病院	埼玉県朝霞市大字溝沼 1333-2	精神病床 101 床

注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
—	—	—

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
—	—	—

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年9月27日 定時社員総会 令和2年度決算の決定

令和4年7月22日 定時社員総会 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

〃 定時社員総会 令和4年度の借入金額の最高限度額の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

法人名 医療法人社団 ヘルメス

所在地 埼玉県朝霞市溝沼1333-2

## 貸 借 対 照 表

(令和4年7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	865,108	I 流動負債	128,712
現金及び預金	648,598	買掛金	8,195
事業未収金	87,276	未払金	21,707
薬品	3,191	短期借入金	0
診療材料費	228	預り金	9,370
貯蔵品	68	未払費用	10,764
短期貸付金	6,897	預り代理回収金	4,418
前払費用	2,752	未払法人税等	140
前渡金	0	未払消費税	118
仮払金	116,241	仮受金	74,000
未収入金	0	前受収益	0
立替金	422	II 固定負債	805,167
貸倒引当金	△ 565	長期借入金	800,352
II 固定資産	177,595	長期未払金	2,315
1 有形固定資産	174,027	預り保証金	2,500
建物	34,617		
建物附属設備	7,254	負債合計	933,878
構築物	2,019		
医療用器械備品	2,074		
車両及び運搬具	470		
工具器具備品	8,444		
土地	119,148		
建設仮勘定	0		
2 無形固定資産	169		
電話加入権	169		
水道施設利用権	0		
ソフトウェア	0		
施設利用権	0		
3 その他の資産	3,399		
出資金	15		
差入保証金	0		
敷金	146		
生命保険積立金	0		
長期前払費用	3,224		
預託金	13		
III 繰延資産	0		
繰延資産	0		
資産合計	1,042,702	純資産合計	108,824
		負債・純資産合計	1,042,702

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-1

法人名 医療法人社団 ヘルメス  
所在地 埼玉県朝霞市溝沼1333-2

損 益 計 算 書  
(自 令和3年8月1日 至 令和4年7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
1 事業収益		511,210
2 事業費用		474,384
事業利益		36,826
II 事業外収益		
受取利息	1,506	
その他の事業外収益	7,660	9,166
III 事業外費用		
支払利息	3,077	
その他の事業外費用	3,889	6,966
経常利益		39,025
IV 特別利益		
固定資産売却益		
貸倒引当金戻入益	497	
債務保証特別損失		
特別利益		497
V 特別損失		
固定資産除却損	0	
徴収不能引当金繰入額	0	
徴収不能損失	0	
損害賠償金	0	
債務保証特別損失	0	
その他特別損失	0	0
税引前当期純利益		39,522
法人税・住民税及び事業税	140	140
当期純利益		39,382

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人社団 ヘルメス  
所在地 埼玉県朝霞市溝沼1333-2

財 産 目 録  
(令和4年7月31日現在)

1. 資 産 額	1,042,702 千円
2. 負 債 額	933,878 千円
3. 純 資 産 額	108,824 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	865,108
B 固 定 資 産	177,595
C 資 産 合 計 (A + B)	1,042,702
D 負 債 合 計	933,878
E 純 資 産 (C - D)	108,824

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 ヘルメス  
所在地 埼玉県朝霞市溝沼1333-2

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
なし	なし								

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
なし	なし						

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 ヘルメス  
理事長 掛札 啓資 殿

私は、医療法人社団ヘルメスの令和<sup>3</sup>年会計年度（令和3年8月1日から令和4年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年10月7日  
医療法人社団 ヘルメス  
監事 田中 隆之 印